

地域計画

策定年月日	令和7年3月18日
更新年月日	令和8年4月8日
	(第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	立川市 13202
地域名 (地域内農業集落名)	立川市西砂町 (中里)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.73 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	0 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	22.73 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	8.46 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	10.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.56 ha
(備考) (参考)区域内における…はR8時点で調査していないため、当初策定時情報	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・当地域は横田基地と市街化区域に隣接した市街化調整区域である。昭和44年の都市計画法施行による区域区分の指定は、当初、市街化区域であった。しかし、隣接する基地の騒音等の影響により市街化区域にはなじまなかったこと、また、指定時点では生産緑地制度や相続税納税猶予制度のような農地や農業者を守るための手段が無かったことから、基地に隣接する農業者らの陳情により市街化区域から市街化調整区域へ逆線引されたという経緯がある。これにより農地が一团で存在し、市内の農業生産における重要な拠点の一つとして現在に至っている。露地野菜や植木の生産のほか、畜産など多様な農業経営と生産が行われている。

・現在の耕作者は、ほぼ農地所有者(約50名)及びその家族経営体である。兼業や相続により農地所有者となった自給的農業者が増える一方、令和5年度には立川市農地バンク制度を活用した新規就農者も参入している。

・令和6年度に実施した地域計画策定に向けたアンケート調査の結果、今後の農業経営の意向として、“拡大”は8.7%と少なく、“現状維持”が17.4%、“縮小”が26.1%、“離農希望”が4.3%であり、縮小と離農希望を合わせると30.4%となり、縮小及び離農希望が高くなっている。

・地域での座談会においても、収益性の問題から後継者が農業を継ぎたくない等といった声上がるなど、営農を継続するうえでの課題が上げられた。

よって、当地域では担い手の不足が課題として挙げられる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・従来の露地野菜・植木類を中心としつつも、新たな作目や、養鶏等の畜産も含めた農畜産物を生産し、多様な農業生産を推進する。

・農地中間管理事業や立川市農地バンク制度を活用し農地貸借を円滑に進めていく上で、農地の形状や配置などに応じ、隣接農業者等と調整を図りながら、効率的な農地利用を目指す。

・地域内の既存農業者に加え、市内及び近隣市の農業者、新規就農者、農業法人など、幅広い担い手の参画を促し、地域農業の活性化を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理事業や立川市農地バンク制度を活用し、将来遊休化する可能性がある農地を、規模拡大を目指す担い手に橋渡しすることで、地域農地の効率的な利用と集積・集約を目指す。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	21.34	%	将来の目標とする集積率
			63.62 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
拡大したい経営体と、縮小・離農したい経営体の農地が隣接している場合などには、集団化(集約化)を進めていく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理事業や立川市農地バンク制度を活用し、将来遊休化する可能性がある農地を、規模拡大を目指す担い手に橋渡しすることで、地域農地の効率的な利用と集積・集約を目指す。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
<ul style="list-style-type: none"> ・立川市農地バンク制度及び農地中間管理事業の周知を行い制度の利用を促す。 ・立川市農地バンク制度を活用し、地域内・市内で農地のマッチングを行い、農地中間管理事業により農地貸借の手続きを円滑に進める。 ・地域内・市内でマッチングが進まない場合は、農地中間管理機構と連携し、市外も含めてマッチングを行い農地貸借を推進する。
(3) 基盤整備事業への取組
主要な道路には、水道、電気などが設置されているが、基盤整備上の課題が発生した場合には、関係機関と適宜協議する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
<ul style="list-style-type: none"> ・市・農業委員会・JAが連携し、地域内外の多様な経営体に農地バンクへの登録を促し、農地の確保を支援する。 ・国・都の各種支援制度を活用し、認定農業者等の多様な経営体が行う経営力強化に向けた取組を支援する。 ・東京都農業会議や国・都の新規就農者への各種支援制度を利用し、定着までの支援を行う。その後は、市の認定農業者の支援制度等を活用し更なる経営発展と育成に取り組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
必要に応じて検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①ハクビシン等の被害状況の把握、捕獲及び処分に対する支援など、農畜産物の被害軽減を図る対策をJA等と協力し推し進める。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農 (1)	植木	1.75 ha	ha	植木	6.19 ha	ha	(1)	
2	認農 (2)	野菜・畜産	1.88 ha	ha	野菜	2.48 ha	ha	(2)	
3	利用者 (3)	野菜	0.40 ha	ha	野菜	0.40 ha	ha	(3)	
4	利用者 (4)	野菜	0.11 ha	ha	野菜	0.11 ha	ha	(4)	
5	利用者 (5)	野菜	0.16 ha	ha	野菜	0.16 ha	ha	(5)	
6	利用者 (6)	野菜	0.10 ha	ha	野菜	0.10 ha	ha	(6)	
7	利用者 (7)	野菜	0.67 ha	ha	野菜	0.67 ha	ha	(7)	
8	認農 (8)	野菜	0.19 ha	ha	野菜	0.19 ha	ha	(8)	
9	認農 (9)	野菜	0.75 ha	ha	野菜	5.00 ha	ha	(9)	
10	認就 (10)	野菜	0.28 ha	ha	野菜	0.60 ha	ha	(10)	
11	利用者 (11)	野菜	1.89 ha	ha	野菜	1.14 ha	ha	(11)	
12	利用者 (12)	野菜	0.12 ha	ha	野菜	0.12 ha	ha	(12)	
13	利用者 (13)	野菜	0.04 ha	ha	野菜	0.04 ha	ha	(13)	
14	利用者 (14)	野菜	1.39 ha	ha	野菜	1.39 ha	ha	(14)	
15	利用者 (15)	野菜	0.45 ha	ha	野菜	0.45 ha	ha	(15)	
16	利用者 (16)	野菜・畜産	1.19 ha	ha	野菜・畜産	0.79 ha	ha	(16)	
	計	16経営体	11.37 ha	0.00 ha	-	19.83 ha	0.00 ha	-	
		うち担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)	4.85 ha	0 ha	-	14.46 ha	0 ha	-	